

## まちづくり地域懇談会（夕張太）＜議事概要録＞

日 時 平成28年11月5日（土）  
18時30分から20時30分  
場 所 夕張太地区集落センター ホール

【参加者】：16名（男性11名、女性5名）

※報道機関無し

【町サイド】： 6名  
三好町長、小林副町長、森課長、渡部主幹、  
舛舘主査、山中主事

1 開 会 事務局	<p>皆さん、おぼんでございます。ただいまから、まちづくり地域懇談会を開催させていただきます。本日は、大変寒い中、また、遅い時間からの開催にもかかわらず、ご参加をいただきましてありがとうございます。私、本日の進行役を務めさせていただきます、役場まちづくり課の森と申します。よろしくお願いいたします。</p> <p>大変恐縮ですが、携帯電話等につきましては、マナーモードに設定するなどのご配慮をお願いいたします。それでは、恐縮ですが座って進行させていただきます。</p> <p>まず、本日の懇談会のテーマについて、少しお話をさせていただきます。昨年開催させていただいた地域懇談会では、「地方創生」が主なテーマとなっておりましたが、これは主に人口減少を抑制するための施策や事業についてでした。今回は、「総合計画の策定に向けた意見・提言」となっておりますが、総合計画とは、町が独自に策定するものでして、南幌町が目指していく方向性について、政策や事業などを具体的に明らかにするものです。</p> <p>現在、策定作業を進めている「第6期南幌町総合計画」は平成29年度から平成38年度までの10年間を予定しており、こちらは産業経済・教育文化・医療福祉・生活環境など、本町のまちづくり全般に係る計画となるもので、今の段階としては、町民の方に審議会の委員として参画していただいております、また町議会にも説明・協議をさせていただくほか、町民アンケートの実施や子育て世代を呼び込むことをテーマとした、まちづくりワークショップなども開催しながら進めているところです。</p> <p>本日の懇談会では、現段階における総合計画の策定概要や主</p>
--------------	--

<p>2 挨拶 事務局  町長</p>	<p>な事業等について、ご説明をさせていただき、その後で、会場の皆様からご質問やご意見をお伺いしたいと考えております。その後、地域課題等について、会場の皆様と町長との懇談を予定しておりますのでよろしくお願いいたします。</p> <p>なお、終了時間の予定でございますが、懇談会全体では約1時間半程度と考えており、おおよそ午後8時頃を目安とさせていただければと思っておりますが、質疑応答やご意見などにより前後することがありますことをご了承願います。</p> <p>それでは、三好町長より皆様にご挨拶を申し上げます。</p> <p>皆さん、おぼんでございます。暖房器具の調子が悪く寒い中ではありますが、今説明がありましたように、第6期総合計画の策定をしております。その関係についてご説明し、皆さんからご意見をいただきたいと思っておりますが、今年は雪が降るのが非常に早く、これだけ早いのはしばらくぶりかと思っております。今年も全国的に色々な災害が起きていまして、北海道も台風が3つ上陸し、1つ横を通過するなど、4つの台風が影響を及ぼしました。お陰様で、この地域には大きな被害が無く済みましたが、しかしながら道内では、多くの地域で水害による被害が多く発生し、あるいは人命を失っているところでもあります。被災された皆さんにはお見舞いを申し上げますところではありますが、いつ何が来るかわかりませんので、後程防災無線の話もさせていただきますが、防災無線を充実させるために、デジタル化を進めている最中でございます。何とか来年の4月から新しい無線を通じながら、安全対策を図っていきたいと考えているところでございます。</p> <p>また、地方創生ということで、昨年もお話をさせていただきましたが、その関係で今、子育て世代を対象として呼び込む為に、北海道住宅供給公社と連携し、住宅を買っていただく方には宅地を半額、町からは建築費を最大200万円の助成を行うということで、交付決定、問い合わせ等も合わせると10数件あるということになっています。今後も継続し、人口減が全国的に叫ばれている中ではありますが、何とか食い止める為、取り組んでいきたいと考えてございます。11月1日現在で、人口が7,808人になりました。それを少しずつ緩やかにしていきたいということで、関係機関のご協力をいただいて、進めていきたいと考えてございます。</p>
---------------------------------	---

	<p>また今年の5月に健康増進を目的に町民プールを造らせていただきました。5月にオープンし、10月いっぱいまでに町内、町外の方含めてかなりの人数の方にご利用いただいております。町民の皆さんの健康増進をということで、歩行用のプールもごございますし、多くの方にご利用いただいております。これからも楽しく、元気に暮らせるように進めていきたいと考えています。</p> <p>また、基幹産業の農業につきましても、非常に気候変動の激しい年でありましたけれども、農協のお話を聞くと、概ね平年並みには推移するだろうということですので、皆さんもご承知のとおり、野菜の価格が高くなっているところではありますが、北海道全体では量が出回っていないということで、全国的に野菜の値段が上がっているというようなことでもあります。来年の問題はまたありますけれど、種子馬鈴薯の種も傷んでおります。来年十分な量ができるかはまだわかりませんが、何とか手当をしながら、皆さんに安定供給ができるようにと考えてございますので、私どもと関係機関を通じながら、不便をかけないようにしていただくようお願いしていきたいと考えてございます。今日は先ほど申し上げたように総合計画が策定中でございますが、多くの皆さんからご意見をいただき、向こう10年、来年度からの南幌町の柱を作っていくと考えてございますので、ぜひ多くの皆さんからご意見をいただきたいと思っております。また、その後は地域課題、皆さんが抱えている問題も含めて、懇談をさせていただきたいと考えてございますので、そのことをお願い申し上げて、開会にあたってのご挨拶とさせていただきます。本日はよろしく申し上げます。</p>
<p>3 懇 談</p> <p>事務局</p> <p>事務局</p>	<p>(1) 総合計画の策定に向けた意見・提言</p> <p>それでは、懇談に入らせていただきます。(1) 総合計画の策定に向けた意見・提言について、まず事務局から資料の説明をさせていただきます。説明時間につきましては、15分程度ですのでよろしくお願いいいたします。</p> <p>皆さん、こんばんは。私からは、本年度中の策定に向けて、協議・検討を進めております、第6期の南幌町総合計画案について、説明をさせていただきます。どうぞ、よろしくお願いいいたします。まず、本日、お配りした資料でございますが、昨年度に、</p>

少子高齢化の進行による人口減少の一方で拡大する大都市への集中や経済のグローバル化などを原因とします、社会経済情勢の大きな変化が起きている中、町の厳しい財政事情も考慮しながら、人口減少時代への対応と、地方創生などを目指して、まち・ひと・しごと創生総合戦略を策定したところですが、この総合戦略と現行の総合計画や国と道の動向などを踏まえて、役場内で検討した施策や事業を、南幌町総合計画策定審議会に提案、審議いただいた内容が基になっております。

そこで、1枚目ですけれども、向かって左側には、総合計画の考え方や構成などが出ております。総合計画とは、将来のまちづくりの基本的な方向性を示して、それを実現するための方法を定めた、長期計画でございます、この計画の策定にあたっての基本的な考え方といたしましては、政策目標や成果指標を明らかにして、施策・事業の評価や達成度を測ることができる計画とし、さらには、社会経済的変化に柔軟に対応できる計画としております。また、計画の構成につきましては、まちの将来の姿などを示す基本構想、施策からなる基本計画、その施策に沿って実施する事業であります、実施計画からとなっております。このうち、基本計画は計画期間が10年間となっておりますが、先ほど申し上げましたとおり、現在の社会的経済的変化のサイクルはとても短くて、急激でありますので、5年後に状況に応じて見直すことにしております。

次に、その右ですが、5分野からなります、現段階の基本計画案になっております。今後、一部見直しもあろうかとは思いますが、基本的には、今の総合計画や総合戦略の施策の方向性を引き継いでいく形になっております。この中で、行財政分野では、住民参加・協働の推進や総合戦略の中でも積極的に取り組んでおります、広域行政の推進、産業経済分野では、収益性の高い農業の確立、担い手育成などの農業施策関係や商工関連施策、教育・文化分野では、小中学校や高校教育の充実と支援、社会教育やスポーツ活動、芸術・文化活動などの推進、保健福祉・医療分野では、健康予防対策、高齢者福祉や児童福祉関係、生活環境分野では、快適な都市環境づくりや防災対策などを打ち出しております。

2枚目をお開き願います。このページでは、1枚目に掲載されておりました施策に沿って実施します、第6期総合計画における、主な事業の一覧表となっております。このうち、カッコ書きで継続となっております事業につきましては、現在、実施中でし

て、今後も継続して実施する予定の事業であり、内容的には、既に広報などでもお知らせしておりますので、申し訳ございませんが、本日は説明を省略させていただきます。

最初に、左上の行財政分野でございますが、築35年が経過し、劣化している役場庁舎の内装や省エネ対策としてLED化などの改修を予定しております。その下、産業経済分野では、子育て支援米の中学生までの支給拡充の他、市街地にあります、空き店舗の活用支援として、テナント料の一部助成、また、農産物直売所につきましては、現在、整備に向けて、課題なども含めて検討しているところです。

左側の一番下、教育・文化分野では、保護者負担軽減や食育などを目的に、学校給食におけるパンや麺に使用する南幌産小麦への全額負担、みどり野小学校として開校して以来、20年が経過し、設備に劣化がみられる、現在の南幌小学校の改修、また南幌高校支援や保護者の負担軽減の一環として、南幌中学校から南幌高校への入学に対する祝金の支給、定期券購入補助から学校単位を基本として、保護者による送迎などに対しても一律助成できるよう見直し拡充を行う高校生通学費補助、これは例えば、江別高校への通学に対しては、夕鉄バスを利用する場合でも、保護者による送迎であっても、一律いくらくらくを助成するという仕組みを検討しているところです。この他、スポセンのトレーニング器具の更新や、基礎・基本学習を主体に、家庭環境などにより学習が困難な児童生徒の支援などにもつながる、公設の学習塾の開設に向けて、現在、課題なども含めて検討しているところです。

保健福祉・医療分野では、子育て世代の負担軽減や少子化対策の一環として、保育料の引き下げを予定しております。現在の検討案では、近隣市や町で保育料が低いとされる自治体と同程度となることになっております。また、赤ちゃんに触れ合う機会が少ない、少子化時代に赤ちゃんやその親と間近に触れ合うことで命の大切さや親のありがたみを体験してもらい、命のふれあい交流についても検討しているところです。

生活環境分野では昭和56年から供用を開始し、老朽化が進んでいることから、安全で安定した水道水の供給を目指して、南幌温泉に隣接した、長幌第2浄水場の改築、こちらは、長幌上水道企業団への負担金事業となります。防災関連では、役場庁舎への非常用発電装置の設置や洪水ハザードマップの作成などの他、一部、観光協会事業なども含まれておりますが、イベント出

	<p>店強化、町の最大の観光施設である南幌温泉との連携強化や、町内案内マップの作成、案内看板修繕など情報発信強化による観光振興、また、建設の際の借金返済が終わり、使い方の自由度が高まる、ビューローの利活用の推進や今後、増加が予想される中古住宅の購入助成などを検討しているところです。</p> <p>もちろん、今、資料にあります事業以外でも、例えば、農業関係では、土地改良事業や保健福祉・医療分野では、高齢者福祉関係なども、これまでの取り組みを継続して実施していく予定となっておりますが、新規や継続拡充事業も含めて、全般的に、現在、協議・検討中でありますので、今後、変更となる場合もあることをご承知おき願います。以上、簡単ではありますが、第6期総合計画に関する説明を終わります。</p>
<p>事務局</p>	<p>&lt;質問・意見&gt;</p> <p>以上で説明が終わりました。この後、町長との懇談の時間もありますので、質問等の内容によっては、その懇談の時間の中でお話をさせていただく場合がありますことをご了承ください。</p> <p>それでは、先ほどの説明に関して、ご質問やご意見を賜りたいと存じます。できる限り、一人でもより多くの方からのご意見をいただければと思っております。恐縮ですが、ご質問等のある方は、手を挙げてこちらにお知らせください。</p>
<p>町 民</p>	<p>総合計画についてですが、今後発展していく為の一つの大きな方向となると思います。難しいことなのかも知れませんが、産業基盤を拡充し、人口の流入、雇用の創出に繋げる為の手段である企業誘致の取り組み状況を教えていただきたいです。</p>
<p>事務局</p>	<p>企業誘致はどんどん進めていきたいと考えてございます。色々活動はしています。工業団地ではありませんが、旧夕張太小学校へ日生バイオ(株)に入ってくださいました。その他、契約の前段階の交渉も現在進めています。ただし、相手もあることですので、なかなか進んでいないというところがありまして、大変恐縮ですが、今おっしゃっていただいたように、雇用創出の視点でも入っていただいて、できるだけそういう形で活動を進めていきたいと考えてございます。私からお願いというわけではありませんが、現在操業されている日生バイオ(株)ですが、雇用を10数名という形で、募集して進めています。なかなか苦勞されたそうです。当然辞められたり、出入りはありますが、もっと来てほ</p>

	<p>しいという人数までいかなかったので、できるだけ夕張太の地域の方に多く来ていただきたいということがあったんですけれども、あるいは町内あるいは町外の方にお問い合わせということがあります。募集する時期も中途だったという反省点もあるかと思えます。そういった募集も時折行っておりますので、是非皆さんそういうところに、働いてみたいという方がいらっしゃれば、是非手を挙げていただければありがたいと思います。企業誘致につきましては、鋭意進めていきたいと考えてございます。ありがとうございました。</p>
町 民	<p>保健福祉・医療分野についてです。充実した医療環境の確立の①地域医療の確保とありますが、この中で町立病院はどのような位置づけになっているのでしょうか。現状のままでずっとやっていくということでしょうか。</p>
町 長	<p>ただいま、町立病院についてのお話をいただきましたが、私もとしては、高齢化がわが町でも進み、高齢化率は30%を超えているところでもあります。できるだけ、町立病院として存続をしていきたいと考えてございます。しかし、医師がなかなか確保できなくて、2名、江別市立病院から応援をいただいているのが現状です。ですので、国の病院改革、医療改革等いろいろ出てきています。一般会計の財政負担が発生するというので、それらを総合的に判断しながら、いかにして町立病院を残すことができるのか、現在庁舎内でもやっておりますし、議会の皆さんにも議論いただいているところです。何とか残していきたいと考えております。ただ、医師が確保できなければどうしようもないので、今のところ江別市は今の形態であれば、応援をいただけるということで、お話しはいただいておりますが、形態が変わればまた江別市と相談しなければなりませんし、なるべくしたくは無いです。平成30年度からの医療改革を厚生労働省の方で、公立病院の在り方ということで議論されているようです。それによつては、本当に厳しさを増すのか、あるいはやりやすくなるのか、その辺も見極めながら、頑張つて残していきたいと思っております。</p>
町 民	<p>関連して、今回の議会答弁で町立病院の夜間受け入れのネットワークの連携についての質問について、町長は回答されていますが、質問と回答の趣旨が食い違っているように思います。も</p>

町 長	<p>う一度説明していただきたいです。</p> <p>うちは救急指定病院になっています。ですから、24時間診られるという病院になっています。ですから、今の時間でもお腹が痛くなる、熱が出た等問い合わせただけであれば、救急病院の指定を受けてやっていますので、いつでも医師と看護師がいる状況になっています。よく間違えられるのが、救急車で行くのが救急病院だという勘違いがあります。それも含めて町民が病院の営業時間以外に具合が悪くなった時に行っていただければ診ていただけるという救急病院です。ですから、これはずっと行政の責任として病院の救急部門は担当していくということで、17時以降から翌朝8時30分まで受け入れています。これは行政の責任としてやらなければいけません。うちはたまたま町立病院がありますので、その中でできているものですから、救急部門についてはこのままやっていきたいと考えてございます。国からもその部分の支援をいただいています。</p>
町 民	<p>ネットワーク構築についてというのは、考えていらっしゃるということでしょうか。</p>
町 長	<p>ネットワークをきちんと結べというのはわかりませんが、相手があることで、うちで診られる部分、診られなくて江別市立病院や徳洲会病院に行ったりしていますので、患者さんによっても違ってきます。救急病院を持っているけれど、別な病院と専属でネットワークを構築するということはなかなか難しいです。ただ、そういった時にお願いをして受け入れていただく体制づくりは、うちの医師から連絡するという場合もありますので、あるいは救急車であれば、救急隊が救急救命士の資格を持っているので、この患者さんはこの病院へという判断をし、手配することができます。1回入れて、また別の病院へということはタイムロスが生じますので、救急車は救命士がいるので、すぐに症状、状態に合った病院を探して搬送しています。</p>
町 民	<p>この答弁では広域での実施は今後の検討課題とおっしゃっていますよね。</p>
町 長	<p>広域でもどうかというご意見なのですが、私は今のところ救急部門の広域化というのは、難しいと思います。4町、5町なり</p>

	<p>でやるとどこか1町でしか受けられないですから。それから、北広島市、江別市は救急部門を持っていますが、それは市民の救急の為に持っているということで、将来的に救急部門だけお願いするというのは難しいと思います。行政の責任で自分のまちは自分でやらなければならないということです。医師と看護師を確保して、病院が無くなってもそれはやらなければなりません。知らないで来られた患者さんは受け入れていますけれど、行政から江別市へ行って下さいということにはなりません。あるいは4町でどこかを救急指定病院にして、長沼町、由仁町、栗山町、南幌町のどこか4町で1か所が救急指定病院となりますが、残りの3町からは無くなります。ですから、なかなか難しいと思います。その際、うちが救急指定病院になればいいですが、それはどこのまちでも自分のまちが指定を受けたいということになるでしょうし。例えばではありますが、栗山町の赤十字病院に皆さん行ってくださいということはなかなか難しいと思います。ですから、広域化というのは検討課題ではありますが、皆さんのニーズからすると難しいと思います。かといって、江別市、北広島市に頼んでもなかなか返事はいただけない状況です。そのことを考えると町立病院を維持し、救急部門を持ってやっていくことが現時点ではベストなのかなと思います。</p>
町 民	<p>行財政分野のところに広域行政の推進とありますが、その中に今の医療等を含めて考えているということでしょうか。</p>
町 長	<p>広域でということですが、どの分野についても色々議論しているのですが、できたものからやっていますが、今後ともやはり一つの小さな町で全部受けるというのはなかなか難しいと思います。どの部門で一緒になってやれるか職員の中で模索しているところです。今後も国の方針ではできるものは一緒になってということですから、これから何が出てくるかわかりませんが、ごみ、葬祭、消防等やっていますが、それに加えてどういう部門が出てくるのか検討しているところです。</p>
町 民	<p>南幌の人口が少なくなっていく中で、企業誘致は非常に重要だと思います。先ほど企業誘致に力を入れているというお話がありました。工業団地を埋める努力をしていただきたいです。操業しても南幌から撤退してしまう業者もいます。その代わりに入ってくる業者がいるというわけでもありませんし、それは南</p>

<p>町 長</p>	<p>幌の衰退に繋がってしまいます。工業団地がありながら、住宅に近い夕張太小学校の跡地に企業を誘致したことは不愉快でした。ただ、企業誘致は必要なことなので、歓迎はします。住宅団地の分譲についてもですが、こちらも助成制度を充実させたり、この際ですから土地を格安、あるいは無償で譲ってしまうといった方法を考えて、前向きに進んでいただきたいです。</p> <p>もう一点、南幌高校についてですが、こちらも生徒数が減っているということで、来年も受験人数が募集人数の50%に満たない状況になりかねません。南幌中学校の生徒を町外へ進学させるばかりではなく、外から呼び込めるような方法を考えていただきたいです。例えば江別市の高校へ行くのにお金を出す等町外の高校へ進学する生徒に助成金を出すのではなく、逆に町外から南幌高校へ進学してくる生徒へ助成金を出す等、南幌高校を存続するための方策を考えていただきたいです。私は高校が無くなることを大変危惧しています。三笠高校の調理学科のように特色ある学科を用意するのも一つの策だと思います。</p> <p>ありがとうございます。企業誘致については現在進めているところです。企業に関しても、夕張太小学校の跡地とは別ですが、近隣自治体と比べ、かなりの優遇措置を用意してやっているところです。1年1社程度しか来ていただけてはいません。そして子育て世帯に対する住宅建築助成についても、先ほど申し上げたように、道公社にも土地の価格を半額にさせていただいて、町からは最大で200万円を助成しますから、ほぼ土地の代金は無料に近い形を取らせていただきまして、10数件問い合わせを含めていただいています。こちらにつきましては、継続してやっていくつもりです。同時に企業誘致も大切だと考えてございます。ただ、南幌町に来ていただける企業は、11月にも1社晩翠工業団地内でオープンするのですが、どうしても産業廃棄物を扱う業者が多くなっています。我々と致しましても、どんな業種でもいいという訳では無くて、しっかりしたところでないとか、ごみだけが残ってしまっただけではいけませんから、吟味しながらやっているのが実情です。本当は、大きな工場を誘致して、雇用に繋がるようにしていきたいです。近隣には、そういった企業が来ている自治体もありますが、うちも優遇措置も含めてやっていきます。残念ながら、町の財産又は会計に入っているのですが、工業団地の土地については、借金もありますから、無料で譲渡するというのも、町民の方のご理解はいただけないと思います。そ</p>
------------	---

	<p>れにできるだけ近づけて、企業の話も聞きながら、臨機応変に企業誘致にあたらせていただいています。思うようにはまだ行っていませんが、問い合わせも来ていますし、今おっしゃったことも含めて、できるかどうか検討しながらやっていきたいと考えております。</p> <p>南幌高校につきましては、ここ2年定員の半分程度しか入学していません。高校とも協議をさせていただきまして、どうやって南幌高校を支援するのかということを探索しています。ただ、うちは子ども達が行きたい高校に、学区の区割り無く受験できる状況です。今年も公立、私立の高校合わせて合計40校程度へ進学しています。通学費の助成については、事業を始めた時に多くの方に怒られました。そういう助成をするから外の高校へ進学してしまうのではないかと。実際はうちの町に来たからこそ、行きたい高校を選ぶことができるということが大切だと思います。ですから、通学費の助成を拡充していくということです。ただし、南幌町に道立の高校があるわけですから、少しでも町民のお子さんに目を向けてもらえるように努力をしている最中です。何とか高校も力を入れてくれますし、意向に沿いながら、一人でも多く通っていただけるように検討していきたいと思ます。</p>
町 民	<p>住宅については、先ほど説明があったように最大200万円の助成を行っているということですが、住宅の助成制度について、私は今日初めて聞いたのですが、良いことだと思います。工業団地を埋めるのもそれと同様に、積極的に取り組んでいただきたいです。1社、2社と決まってそれが宣伝となり波及していくようになって貰いたいです。そういう面で種を蒔くような、工業団地を何としても埋めるという意気込みでやっていただきたいです。年1社入っても年2社撤退してしまうようでは、衰退の一途を辿るだけです。前向きに考えていただきたいです。</p> <p>南幌高校についても、南幌中学校の生徒が自由に進学する高校を選べるからいいということではなくて、逆に南幌高校に他の町の生徒がどんどん来るような、前進して欲しい気持ちです。教員の数を増やす等も考えられるでしょうし、もっと力を入れてやっていただきたいです。病院に関してもそうです。</p>
町 民	<p>生活環境分野についてですが、検討項目にビューローの利活用の推進とありますが、具体的にどのようなことを検討してい</p>

<p>事務局</p>	<p>るのでしょうか。ビューローの会議室についても誰が管理して、誰が使っているのか、見えません。</p> <p>ビューローについては、町で管理を行っています。行ったことのある方はご存知かもしれませんが、今はバスターミナルのような、バス会社3社の乗合場所があって、冬も暖かいところで待つ乗り降りできるような形になっています。バスの拠点の一つでありますし、もちろん会議室もありますが、観光協会の物販コーナー、軽食コーナーがあったり、展望室もあります。今、ビューローの利活用について、今年度内にビューローを町の駅というか、展望室もあって、人が集まれる施設という目的があったものですから、そういうところで、人がもっと集まれるような、そして利用しやすいような施設にできないかということを現在検討しています。大幅改修をするということにはなりません、もう少し情報を発信する拠点にするですとか、色々なまちの情報ですとか、雇用情報ですとか、そういうようなものをビューローへ展示したり、集まって見ていただけるような施設にするという視点でやっています。まだ検討している最中ですので、結果は出ておりませんが、そのような協議を進めている最中です。大幅なものになるかはわかりませんが。</p>
<p>事務局</p>	<p>今、懇談の部分にも入って来ていますが、お手元の資料の総合計画についての関係というのは、まちづくりにも関係していますが、総合計画の内容についてその他に意見がある方はいらっしゃいますか。</p>
<p>町 民</p>	<p>町全体のことなので、夕張太のことだけを言っているのかわかりませんが、夕張太の保育所の跡地をどうするのかについてです。解体して、住宅を建てるというのも一つだと思います。あるいは、民間企業へ売ってもいいでしょうし、そういった計画を総合計画の中には入れられないのでしょうか。使わなくなっからもう10年以上経過していますので。景観の問題もあります。ある程度環境整備すれば、入ってくる人もいると思います。</p>
<p>副町長</p>	<p>夕張太の保育所についてですが、役場では毎年見に行っているのですが、中は相当壊れていて、床は相当ひどい状況です。あそこは元々保育所だったものですから、現在休止の状態にはしていますが、基本的に道にも確認していますが、他の福祉施設と</p>

	<p>して利用するのであればいいというお話はいただいています。なかなか壊してしまうというのは、話が進んでいない状況です。それらを含めて、保育所として再利用するのは相当お金をかけないと施設を直せません。</p>
町 民	<p>道のものということですか。</p>
副町長	<p>町の施設です。ただし、道からの補助金が入っているものから、規制があるということです。基本的には福祉施設、保育所ですから、福祉施設として似通った利用をしなければならないということになります。それを含めてもあのままにしておくという訳にはいきませんので、この計画の中で謳うことができるかどうかわかりませんが、あのままにしておくことはできないので、町として検討していきます。</p>
町 民	<p>趣旨とは違うかもしれませんが、総合計画を実施するとなるとお金がかかりますよね。計画期間の10年間で入ってくるお金の見込み、財源を資料として付けていただきたいです。市町村合併検討の時に付けていた資料ほど細かくなくていいので。最後にお金が無くてできないということにならないようにしていただきたいです。</p>
事務局	<p>おっしゃるとおり、合併の時は対比の資料、年度ごとの推計の資料はつけていました。今回お示しさせていただきましたもの以外に、継続事業や、今後改修が必要になる施設がどんどん出てくると思いますが、議会にもこういう事業を考えているという話はしています。まだ検討途中というような形ですから、最終的にはもちろん財政推計というものを付けることにはなりますが、そういったものを事業の整理をした段階で、今はまだ検討している途中ですから、変更になるものもあるかわかりませんので、おっしゃっていることはわかりますが、最終的には付けていきたいと思っております。</p>
町 民	<p>町立病院についてですが、実際の収入と支出、収入の面を税金で穴埋めしているという話も聞いていますが、その穴埋め無しで収入と支出がどのくらいの金額になっているのか教えていただきたいです。町立病院には負担がかかりますし、他の自治体では診療所に行っているところもあります。その辺りを総合計画で</p>

<p>町 長</p>	<p>考えて行くべきではないかと思えます。急患が来ても町立病院では手術ができない状況では無理して残す必要があるのでしょうか。</p> <p>また、教育の面についてですが、南幌高校の存続については、ただお金だけを出せばいいという問題では無いと思えます。町外の高校への通学支援は南幌高校の支援に対して逆行していると思えます。高校を残したいなら、他の自治体から南幌高校へ通学する生徒に助成すべきだと思えます。入学祝金を出して終わりでは無くて、特色ある技術を身に付けられるような形にすべきだと思えます。</p> <p>また、昨年小学校の学力テストで、都道府県別の結果で北海道は全国の最下位だったということですが、南幌町の平均は全道平均を下回っているという話も聞きました。それに対して町としてどういう取組みをしていくのか聞きたいです。</p> <p>病院については、先ほどご質問いただいたとおりでして、私は何とか残していきたいと考えています。収入、支出との総額については、国から貰っている補助金等もございますので、単純に申し上げられるものではありません。総合的な判断で毎年やっています。確かに支出が増えているのは事実です。ですから、どうあるべきか役場内でも議論をさせていただいているところがあります。ただ、簡単に診療所にするというのではなかなか厳しさがあります。先ほど言ったように、自前で医師を確保したいのですが、なかなかできないという状況があるものですから、今江別市立病院へお願いし、総合内科の医師2人に来ていただいているという実情でありますので、その辺りを含めて病院をどうしていくかということ、当然議論していかなければならないということでもあります。国でも改定をするようですから、その時にあたふたしないように方向性を考えていきたいと考えてございます。</p> <p>高校については、今も南幌高校には支援しているのですが、今回新たにプラスアルファして高校を応援していきたいと考えてございます。ですから、色々な資格試験の応援をしていますし、今回もう少し拡充したらどうかというご意見をいただいておりますので、それを含めてもっとできるか検討していきたいと思えます。</p> <p>また、学力テストについてですが詳しい中身は別にして、確かに去年は悪い状況でした。ただし、今年終わったところでは、去</p>
------------	--

	<p>年よりアップし、全道平均は全国から数えて下から何番目ということですから、それでいいというわけではなくて、努力をしているところでもあります。この検討中となっている公設学習塾についてですが、やはり小学生、中学生の学力を伸ばすために、足りない部分を補うために、そういったことを考えて学習機会を増やすことが大切だと考えています。うちの生徒さんが相対的に考えて何が苦手なのかということですが、テレビ、スマートフォンを使う時間が全道平均、全国平均よりも抜き出て高いということです。そこをどういうふうに家庭でも指導しながら時間を短くして、勉強時間を増やしていくということが課題だと思います。そこを含めて公設学習塾がいいのか検討していく材料だと思います。我々も黙って見ている訳にはいきませんので、少しでも、子ども達が学力を身につけられる体制を作っていかななくてはならないと考えています。</p>
町 民	<p>町立病院の医師の確保が難しいなら、無理して病院の体制を維持するよりも、診療所にした方がいい気がします。高校につきましては、今のままでは就職につながりません。本州の自治体では、毎年、地元の高校から役所に採用するという話も聞きます。そういったことも検討していただきたいです。</p>
町 民	<p>黒字、赤字といったお金の関係は無しにして、町民の為に町立病院を維持するというのを明確にする。そこまで言うと言い過ぎかもしれませんが、そういうことを示してはどうでしょうか。そういうことを明確にしないといつまでもお金の問題がつきまといまいます。</p>
町 長	<p>病院については、私と致しましては、残していくということ考えています。診療所というお話もありますが、私もいろいろ研究させていただいています。診療所も今の病院経営もそう大きくは変わりません。無床にするというなら変わってきます。医師1人、看護師1人の体制にして、9時から17時までの診療時間にする場合です。でも、そのような体制にして皆さん来るでしょうか。高齢化が進んでいる中で。車の免許も返納する時代となっています。町としては責任を持って残すべきだと思っています。ですから、今努力をして、どういう形が一番いいか議論をしながら、やっているところでもあります。当然赤字は抑えなければいけません。これははっきりしています。それを睨みながらやってい</p>

	<p>るので、私としてはそういった考えで病院を維持していこうと 考えてございます。</p> <p>高校につきましては、色々なご意見をいただきまして、皆さんの の言いたいことはわかります。ただ、現役のお父さん、お母さん、 子ども達の思いもあります。両方私としては支援していかなけれ ばなりません。私の出身高校でもあります。ですから、できる だけ残したい、そういう思いもあります。ですが、子ども達の思 いもあります。それを両睨みした中で進めていこうと考えてい ます。トライしたい子は伸ばしてあげたいです。南幌高校でもト ライできるのであればいいですが、今の時点ではなかなか難し いです。そんな思いでわが町で育った皆さんに応援いただいた 子ども達が立派になって、高いところを目指す子ども達を応援 したいという思いでありますので、皆さんから様々なご意見を いただきましたので、もう少し検討しなければいけないという 思いもあります。ですから、こうした懇談の場を設けてご意見を いただいて、また再度我々で議論し、進めさせていただきませ ん。ご意見ありがとうございました。</p> <p>(2) 地域課題等に係る町長との意見交換</p> <p>それでは引き続き、皆様と町長との懇談に入らせていただき ます。これ以降につきましては町長が進行します。よろしくお願 いします。</p> <p>町 長</p> <p>2点ほど私からお話しさせていただきます。今、防災無線のデ ジタル化を進めており、皆さんの方へも文書が届いているかと 思います。来年2月末くらいまでには、全部設置を終わらせたい ということで、始まったばかりですので、何とか防災無線を整備 し、皆さんに聞こえないということが無いようにしていきたい と考えてございます。もう1点、企業誘致の関係でございませ んが、ようやく話がまとまったところです。ホームックニコットの 横に、来年の7月オープン予定で、今計画を立てていただいて、 間もなく契約をします。これは間違いありません。企業名はドラ ッグストアのツルハです。ホームックニコットの横にもう1店、 同じ位の規模になろうかと思いますが、売り場面積が999㎡ ということで、敷地は駐車場を含め、約3,500㎡となります。 その話がようやくまとまって、皆さんにお話しできることとな りました。また、皆さんによく言われるのが、何とか、スーパー</p>
--	--

	<p>を誘致して欲しいということで、それを揃えるのが仕事だと町民の方によく言われます。努力しているところで、ツルハの報告が遅れたのは、スーパーを何とか引っ張ってこようという話し合いを進めていましたが、そちらはまだ早すぎるということで、話が一旦流れました。完全に無くなったというわけではなくて、希望を持ちながら進めていきます。ツルハと一緒に出店するという計画だったのですが、それなら、先に南幌で店を開くということになりましたので、来年の7月下旬くらいになるかと思いますが、そういうことで今お話を伺っておりますが、少しでもそういう部分も含めて、何とか町が少しでも良くなるように努力していきたいと考えてございます。その他、旧夕張太小学校の跡地に企業が入っていただき、ようやく操業していただくこととなりましたが、なかなか思うようにいけない部分もありますが、それらも含めてこの地域独自の問題もあろうかと思いますが、そのことも含めて色々ご意見をいただけたらと思います。私が地元に住んでいてもわからないこともあると思いますので、是非ご発言いただければありがたいと思います。</p>
<p>事務局</p>	<p>まず、ふれあい館についてのご意見がありますので、お願いします。</p>
<p>町 民</p>	<p>やはり我々も年齢と共に、施設を管理するのが大変になってきています。あれだけ立派なふれあい館もありますので、小さい会議もほとんどやらせていただいています。今年、利用方法を緩和して欲しいということで、役場の課長さんへお願いをして、了解をいただき有効に使わせていただいています。それと同時に管理人の方もすごく親切で、親身になって対応していただいています。非常にありがたく、感謝しているところです。そして、集落センターもありますが、今のふれあい館の研修室A、Bを和室にさせていただいて、廊下を挟んで反対側に会議室を作ることはできないかと思います。体育館もありますので、非常に使い勝手がいいです。それに、現在もそうですけれど、駐車場も足りていないという意見もあります。7、8台くらいしか停められません。ちょっと大きな会議になれば、道路の外に車が並んでいるといった状況です。将来的に我々は10～15年後生きていくかわかりませんが、若い人からここでは賄いきれないということもあるかと思います。さきほど町長も免許証を返納する高齢者についてお話していましたが、バスの本数は今、1日10本程度</p>

	<p>ありますが、これは絶対に減らして欲しくないと思います。継続していただきたいと考えています。町外へ出かけるにしても、車が無ければ、なかなか行きにくいので、是非そういったことも頭にいれて考えていただきたいです。とりわけ、ふれあい館も、マイクの設備も2本使用する際にはなかなか声が通りにくいで、できれば対応していただきたいです。また、炊事するにあたり、流し台が狭く一人入れば、いっぱいになってしまいます。そんなことを言い出せばキリがありませんが、考えていただきたいです。特に女性は大変です。</p> <p>それともう1点、これも地域の総会で出ていますが、道路のセンターラインが薄くなっているので対応していただきたいです。また、街路樹が伸びてしまって、枝が抜け、下に溜まってしまうところが結構あります。</p>
町 民	<p>街路樹については、10数年前に担当職員へ切るように伝えただけですが、それっきりになっています。</p>
町 長	<p>色々ご意見いただきましたが、集落センターの使い勝手とふれあい館につきましても、皆さんから色々お話があったということです。負担が増えてきたということもあると思います。そういう声があったということで、私なりにもどういうことができるか、できないのか検討していきます。それから、うちの落ち度でやっていないところがあれば、それは申し訳無いと思っています。何とか、安全なまちづくりという大事な分野かと思しますので、できるものから担当の者と協議して、10数年前からやっていないということでしたら、それではいけませんから、検討させていただきたいと思います。</p>
町 民	<p>センターラインについて計画はあるのでしょうか。</p>
副町長	<p>センターラインの補修については、毎年、年次計画で薄くなっているところから先にやっているものですから、担当へこの部分がいつになるか確認しないとイケません。状況を確認させていただきまして、状態が悪いようであれば早めにやっていきたいと考えてございます。</p>
町 民	<p>町で真剣に南幌高校、町立病院を維持したいのであれば、町職員の家族が町外の病院へ通院、入院したり、子どもを町外の高校</p>

町 長	<p>に通わせることはどうなのかなと思います。</p> <p>利便性の関係から他の病院を利用しているのは事実です。町立病院では対応していない診療科目もありますから、仕方の無いことです。できるだけ検診も含めて、利用していただけるようお願いはしていますけれど、選ぶのは皆さんですので、お願いだけはさせていただきます。高校も同じです。できるだけわが町に高校があるのだからできるだけうちの町で通っていただければということをお願いしていますが、選ぶのは家族であり、子ども達でありますから、それをやめてこちらに来なさいという話にはなりませんから、条件等を説明しながら、只今取り組んでいる最中でございますので、いろいろな声があるのは事実ですが、うちの町において大事な部分ではないかと思います。</p>
町 民	<p>ふれあい館についてですが、地域で連絡を取りやすくするために、コピー機を白黒でいいから1台置いていただきたいです。できればFAX付きが良いのですが。</p>
副町長	<p>確か前に一度要望をいただいていたよな。施設の担当へ確認させていただきます。</p>
町 民	<p>FAXを置いていただけないかという話だったと思います。</p>
町 民	<p>その時はもう少し待ってくれという話をされました。役場へ向かうのは、この先高齢化に伴い大変になります。ふれあい館に役場の出先機関、支所機能に近い形を持たせることはできないのでしょうか。</p>
町 長	<p>以前から、支所を置いて欲しいというご意見はいただいておりますが、検討はしたもののなかなか支所機能を持たせるのは、専門職を置く必要もありますし、難しいとお答えさせていただきました。ただ、機器については検討しておくと言ってそのままになっていたのは申し訳ありません。以前、農家地区の会館にコピー機を置いたことがありましたが、事業があったので置かせていただきました。ただ、使ったり、使わなかったりすることで傷みが早く、更新はしませんでした。ふれあい館は管理人もいるので、私はいい方法を考えていきたいと思っています。皆さんからの要望もありますので、大切な分野であると考えています。</p>

町 民	<p>以前、ふれあい館の管理を民間へ委託するという話を聞いたことがあります。現在、町ではどう考えていますか。</p>
町 長	<p>現在、町では指定管理という形で、色々な施設の管理を委託しています。費用の問題等々、修繕に関しては別ですが、管理業務を民間企業へ委託した方がお金はかからないということで、やっています。利用率の関係もございまして、この施設1つだけを受けてくれる企業があるのかということもありますが。町としては、受けてくれるところがあれば、今の体制より良くなる方向で考えています。地域に不便にならない方法が、できるのであればいいとお思います。使用時間の問題もありますので、行政でやるとどうしても融通が利かないというところもあります。地域にとって大切な施設ですから、使い勝手が悪くなるような企業に委託することはありません。今より良くなるのであれば、そういうことも必要であると考えています。</p>
町 民	<p>夕張太に消防団の分団がありますが、消防車を運転する人は決まっているのでしょうか。今年の5月18日に、夜中10時過ぎにサイレンが鳴っていましたが、その消防車は出動していませんでした。そのうち南幌町ではない別の町の消防車が通りました。どこから来たのか定かではありませんが、どういうシステムになっているのか教えていただきたいです。</p> <p>もう一点、夕張太にはふれあい農園という農園がありますが、そこに5月に防犯カメラを設置していただきました。物が盗まれたという話も聞きますが、8月8日に防犯カメラに人が映っていたということで、その人が警察署へ連れて行かれて4時間近くの間、調べられましたが、防犯カメラに映っていた証拠を見せろと言うと、捜査上見せられないということで、本当に防犯カメラに映っていたのであれば、町から見せるように警察の方へ言って貰えないものでしょうか。後で円満に解決したという話は聞きましたが、その人が盗んだという風評ばかりがいつまでも取れません。</p> <p>もう一点、稲わらを使ってペレットを作っていましたよね。あの関係はその後どのように経過しているのですか。</p>
町 長	<p>消防団については、何かありましたら、全部団員へ連絡が行き、誰がどうするのかというところまで決まっています。この辺りではあまり火災は無いので出動することは少ないですが、あ</p>

	<p>れば団員のシステムに基づき、出動するので心配しないで下さい。</p>
町 民	<p>その時の火事では物置が全焼したということでした。</p>
町 長	<p>消防南幌支署が判断して、この火災なら全団員を呼ぶ、この火災なら署員だけでいいということを決めることになっていますので、心配しなくても大丈夫です。</p> <p>防犯カメラにつきましては、警察でやることなので、我々と致しましてはどうしようもありません。誤解を与えないようお願いするくらいしかできません。捜査上のことに関してはどうしようもありません。</p> <p>稲わらペレットにつきましては、南幌温泉のボイラー、役場庁舎の玄関でもストーブの形で利用しています。</p>
町 民	<p>不動産売買において金額の相場が落ち込んでいるようです。土地の価格が下がることで、固定資産税が下がるのはいいですが、税収としては落ちてしまいます。町としてどう考えているのでしょうか。</p>
町 長	<p>毎年、うちの町は評価額がどんどん下がって、残念な結果であります。町の財産が無くなっていくということです。我々としてはそんなに下がっていないと思っても、今みたいな話があって、結局全体の価格が落ちてしまう。ただ、不動産は個人で売買するものなので、町から言うことはできないのですが、それだけ、人口流出も併せてあるということだと思います。価格は下がって欲しくありませんが、それだと売買が成立しないということで、残念ではありますが、歯止め策を何とかしないとイケないと考えています。うちだけの問題ではありませんが。皆が全体で下がっているということではあります。上がればいいというものではありませんが、何とか現状維持をすることができないかなと考えています。</p>
町 民	<p>今回の総合計画における夕張太の位置付けはどうなっているのでしょうか。未造成地もいつまでそのまましておくのか、他の町では格安で宅地を販売し、完売した事例もあるようです。思い切った策を期待したいです。</p>

町 長	<p>市街地と夕張太地区しか団地形成はしていないので、当然そういう思いで私どももやっています。まだ未造成の宅地も残っています。国からもいつ取り掛かるのか意見を求められています。ただ、本町には造成済みの宅地がまだ680区画ほど残っています。これは北海道住宅供給公社で持っている訳ですが、そこに町、道、公社で売ろうと努力をさせていただいて、先ほどお話しした子育て世代の住宅建築助成に関しても協力をいただいておりますが、その中でこちらも造成してという話にはなりません。ある程度そちらの見通しがつけばこちらも始めたいと思っています。早く始めたいのですが、町全体を考えると、造成済み団地の販売にある程度目途がつかないと非常に厳しいと思います。宅地だけでは無くいろいろな影響がありますので、ここだけ見る訳にはいきません。また、土地などいろいろなものを無料にというご意見はいただきますが、借金を全て棒引きにしてそのままにするということは厳しいと考えています。以前は町民の皆さんからの税金の金額も上げさせていただき、やっと今財政状態が戻ってきたところです。同じ事を二度としたくないです。そこを見極めながら、町民には余計な負担はかけたくないので、そんな思いでやっています。いろいろな思いがあるのはわかります。その中でできるだけやらせていただいておりますので、全町的に考えないといけない部分があります。私も夕張太の地域に住んでいるわけですから、当然この地域もちゃんとしていくのが務めだと考えています。そのためには、時間がかかると思いますが、何とかしたいと考えています。未造成地の草が生えっぱなしというご意見もいただきましたが、そこを解消するためには全体を動かさないとなかなか難しいと考えています。国との約束を反故にするわけにはいきませんし、時間をかけてやっていくしかないと考えています。</p>
町 民	<p>他の自治体の例を参考にしてやっていただきたいです。また、この町は農業が盛んなようですが、町内の農業生産法人が貰っている交付金とはどんな交付金なんですか。その金額を含めて教えていただきたいです。</p>
町 長	<p>国の制度に則って貰っています。余分なものを貰っている訳ではありません。国は減反政策を採っていますので、転作に対していただいている交付金になります。</p>

町 民	いくらですか。
町 長	交付金は全町で貰っているものになります。
町 民	詳細を教えてくださいたいです。どこの農業生産法人がどの交付金をどれだけ貰っているか。
町 民	それは町に聞いてもちょっとわからないと思いますよ。
町 民	街路樹の清掃についてです。こちらについてはどうなっているのでしょうか。
町 長	ある程度枝が伸びたら、町で切ったりいろいろやっています。枝を切って、葉も散らかりますから、葉を枝から外したらそれはそれで皆さんからご意見を頂戴したこともありました。景観に良くないということ。
町 民	今の季節ですから、イチョウの落ち葉についてです。
町 長	きれいな紅葉は喜ばれますが、毎年落ち葉につきましてはご意見をいただいています。町内会等皆さんに清掃していただいています。追いつかないと思います。
町 民	土地を買った時に覚書がありましたよね。木についての。あれは何年まで有効でしたか。
町 民	期限は無かったと思います。
町 長	あまり木が大きくなるとそれはそれで問題ですし、切ったら切ったで怒られてしまいます。
町 民	旧夕張太小学校のグラウンドについてですが、グラウンドだったところの草が生えっぱなしでした。何とかして、企業に補助金を出すなどして、観光スポットにすることはできないでしょうか。
町 長	グラウンドも含め、全て日生バイオ㈱さんに売っています。企業の計画としては第2工場を建てる意向もあるようです。規模

<p>4 閉 会 事務局</p>	<p>等についてはわかりません。この工場を大きくしたいという思いでやっているようです。将来的に地元の雇用に繋がるようやっていたらと思います。</p> <p>なお、話足りないという方がいらっしゃれば、いつでも町長室で受けさせていただきます。また何かありましたら、呼んでいただけたらと思います。これ以上無ければこの辺で閉会とさせていただきます。よろしいでしょうか。</p> <p>皆様には、この懇談会の場で多くのご意見やご質問をいただきましてありがとうございました。</p> <p>以上で、まちづくり地域懇談会を終了させていただきます。本日は、どうもお疲れ様でした。</p> <p style="text-align: right;">以 上</p>
----------------------	---